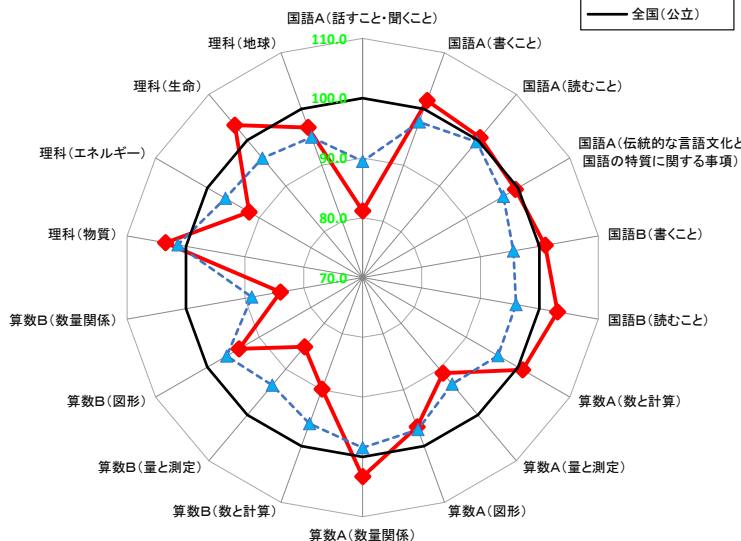


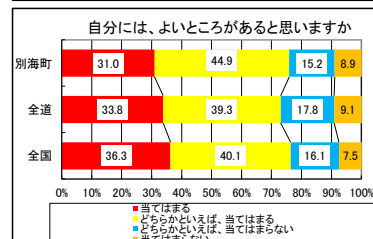
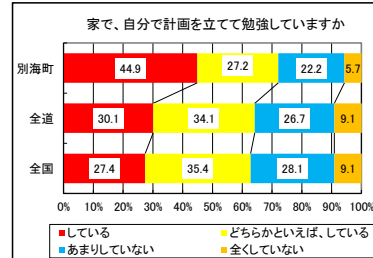
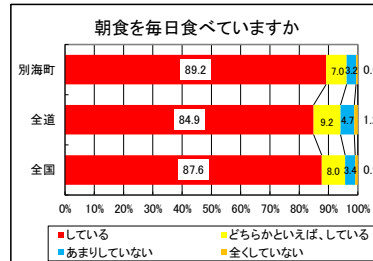
別海町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:9、児童数:158名)

【教科全体の状況】

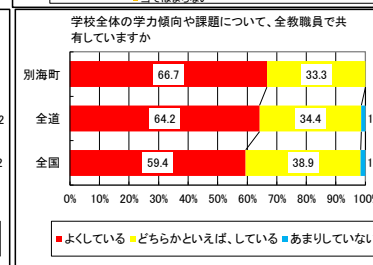
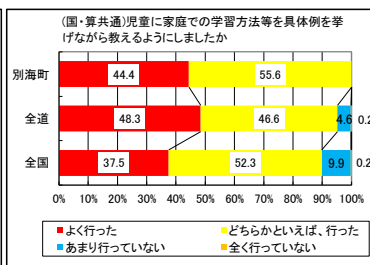
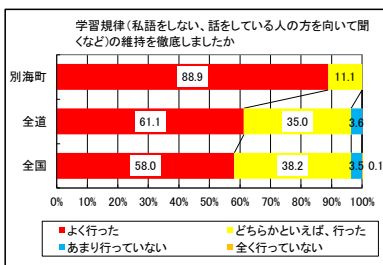
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは「書くこと」、「読むこと」、Bでは「書くこと」、「読むこと」、算数Aでは「数と計算」、「数量関係」、理科では「物質」、「生命」で全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校で学習規律を徹底したり、学力傾向や課題を全教職員で共有する取組を進めたりしたことにより、基礎的・基本的な学習内容が定着しつつある。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 朝食を毎日食べていると回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 家で、自分で計画を立てて勉強していると回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 自分には、「よいところがある」または「どちらかといえばある」と回答した児童の割合が、全国及び全道とほぼ同様になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習の取組として、学習方法を具体例を挙げながら教える取組を充実することなどにより、自分で計画を立てて勉強していると回答する児童が増えるなど、家庭学習の習慣が定着しつつある。 ○ 生活習慣の確立に向けた取組を家庭と連携したことなどにより、朝食を毎日食べている児童が増えるなど、生活習慣が改善されつつある。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 私語をしない、話をしている人の方を向いて聞くなど学習規律の徹底を「よく行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 全ての学校が、家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えることを「よく行った」または「どちらかといえば、行った」と回答している。 ○ 全ての学校が、学校全体の学力傾向や課題について全教職員で共有を「よくしている」または「どちらかといえば、している」と回答している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 将来の夢や希望、自らの考えを述べる活動を推進したことにより、自分にはよいところがある」と回答する児童が増えるなど、自尊意識や自己肯定感が高まりつつある。

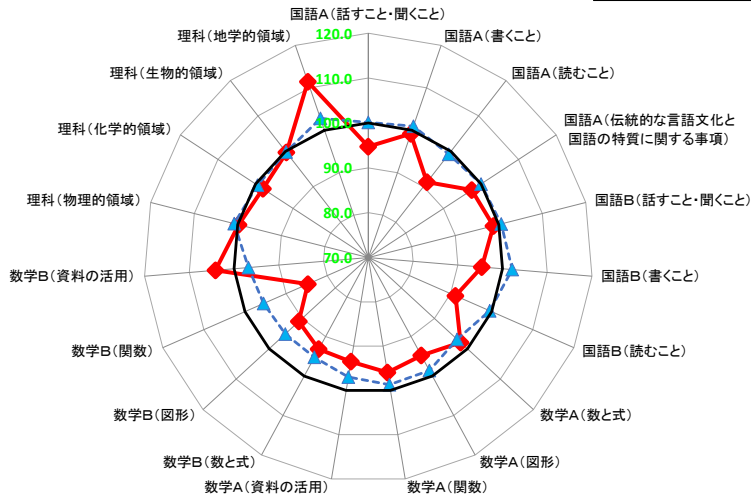
【別海町の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査結果上位県の視察など、学校力、教師力の向上を目的とした「生き抜くカアッププロジェクト」の推進
- ◎ 校内研修での指導・助言や継続的な学校支援、「別海型スタンダード」の確立と地域性を活かしたコミュニティの推進
- ◎ 授業改善に向けた組織的な校内研修の促進と授業公開の推進
- ◎ 基本的な生活習慣の確立、家庭学習の充実を目指した自ら学ぶ具体的な学習方法等の確立
- ◎ 学校図書館の利用活性化を目的とした図書担当教員研修会の実施

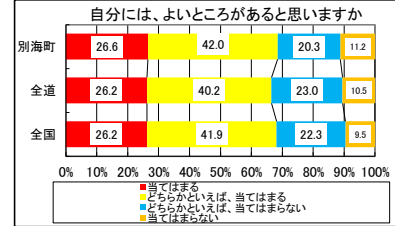
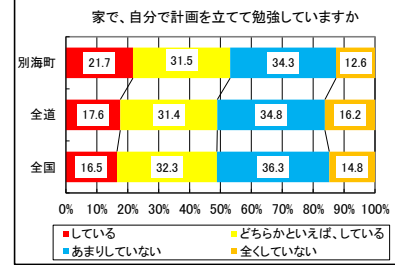
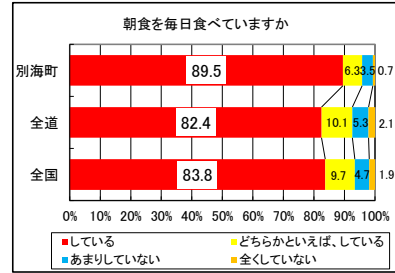
■別海町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:9、生徒数:143名)

【教科全体の状況】

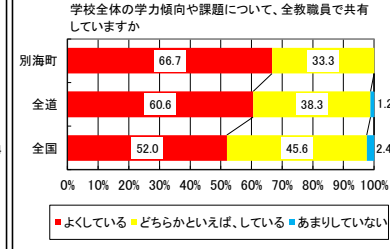
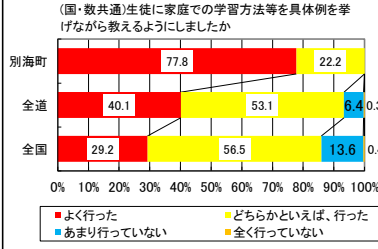
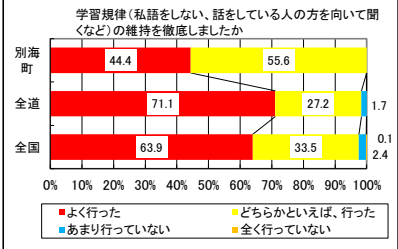
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは「書くこと」で全国とほぼ同様になっている。 ○ 数学Bでは「資料の活用」、理科では「地学的領域」で全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校で学力傾向や課題を全教職員で共有する取組を進めたことにより、基礎的・基本的な学習内容が定着しつつある。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 朝食を毎日食べていると回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 家で、自分で計画を立てて勉強していると回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 自分には、「よいところがある」または、「どちらかといえばある」と回答した生徒の割合が、全国及び全道とほぼ同様になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら指導等をしたことにより、自分で計画を立てて勉強している生徒が増えるなど、家庭学習の習慣が定着しつつある。 ○ 生活習慣の確立に向けた取組を家庭と連携したことなどにより、朝食を毎日食べている生徒が増えるなど、生活習慣が改善されつつある。 ○ 将来の夢や希望、自らの考えを述べる活動を推進したことにより、自分にはよいところがあると回答する生徒が増えるなど、自尊意識や自己肯定感が高まりつつある。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 私語をしない、話をしている人の方を向いて聞くなど学習規律の徹底を「よく行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を下回っている。 ○ 全ての学校が、家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えることを「よく行った」または「どちらかといえば、行った」と回答している。 ○ 全ての学校が、学校全体の学力傾向や課題について全教職員で共有を「よくしている」または「どちらかといえば、している」と回答している。 	

【別海町の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査結果上位県の視察など、学校力、教師力の向上を目的とした「生き抜くカアッププロジェクト」の推進
- ◎ 校内研修での指導・助言や継続的な学校支援、「別海型スタンダード」の確立と地域性を活かしたコミュニティの推進
- ◎ 授業改善に向けた組織的な校内研修の促進と授業公開の推進
- ◎ 基本的な生活習慣の確立、家庭学習の充実を目指した自ら学ぶ具体的な学習方法等の確立
- ◎ 学校図書館の利用活性化を目的とした図書担当教員研修会の実施